安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。(例:⚠感電注意)
⃠	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例:分解禁止)
●	しなければならない行為を示します。(例:プラグをコンセントから抜く)

⚠ 警告

強制 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止 AC100V(50/60MHz) 以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧を使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止 電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
・設置時に、電源ケーブルを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
・電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。・極端に折り曲げないでください。
・電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

強制 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止 濡れた手で本製品に触らないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止 筐体表面が熱くなりますが異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。
・横置きの向きで設置しないでください。本製品は縦置き専用です。
・本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。
・本製品に布などをかぶせないでください。

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社 バッファロー
本社　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お 名 前	フリガナ
ご 住 所	〒 TEL: (　　)　　　―

製 品 名	PC-MV71DX/U2
シリアルNo.	製品本体に記載
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　　月　　日 ご購入日が確認できる書類(レシートなど)を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年 月 日	サ ー ビ ス 内 容	担 当

切り取り

⚠ 注意

強制 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身近の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。

強制 パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
・ 強い磁界、静電気が発生するところ
・ 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
・ 振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
・ 平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・ 直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
・ 火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
・ 漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

強制 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハードディスク等)のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 各接続コネクタのチリやほこり等は、取り除いてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止 本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止 シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止 本製品へのアクセス中は、本製品からUSBケーブルや電源ケーブルを抜いたり、パソコンを再起動しないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

強制 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

「reserMail」の操作方法や製品情報は、下記エイディシーテクノロジー株式会社までお問い合わせください。
お問い合わせ先エイディシーテクノロジー株式会社
E-Mail：support@epoint.co.jp(reserMailに関するお問い合わせ)
info@tvnano.jp(EPGサイトに関するお問い合わせ)
※株式会社バッファローでは、「TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO」、「TMPGEnc DVD Author for BUFFALO」、「reserMail」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますようお願い致します。
マニュアル（印刷物、添付 CD 等）の設定内容・困ったときは（Q&A）をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新 Q&A 情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。
サポート情報　**86886.jp**（ハローバッファロー）（http://www 不要）

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

インターネット(E メール)でのお問い合わせ先
Webサポート　86886.jp/mail/（http://www不要）　※左記 URL から画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。
東京第1センター **03−5781−7260** 月～土 9:30 ～ 19:00
東京第2センター **03−5365−3101** 日～土 9:30 ～ 19:00
IP 電話*1 **050−3101−0084** 月～土 9:30 ～ 19:00
名古屋 **052−619−1188** 月～金（祝日除く）9:30 ～ 17:00
*1 NTT 固定電話からは全国一律 11.34 円 /3 分で利用可能。（注）営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

手紙でのお問い合わせ先
〒457-8570 名古屋市南区豊田 3-3-5　(株)バッファロー　サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

保証書について	修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理 web 予約	弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。 **86886.jp/shuri/**（http://www 不要）
送付先住所	〒457−8570　愛知県名古屋市南区豊田 3−3−5 株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号	**052−698−7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。 月～金（祝日を除く）　9:30 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00
送付いただく物	本製品、本製品付属品、保証書（原本)、修理依頼票（*) * 修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStation は、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名 / パスワード / 無線暗号キー(WEP)等)を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。
※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より 3 ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売(一部)、ダウンロード(ドライバ・ファームウェアなど)の代行サービス(有料)は下記のページをご覧ください。
添付品の販売(備品販売窓口)ページ　86886.jp/bihin/（http://www 不要)

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/**（http://www 不要)より登録いただけます。

必要な情報
①返送先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
②平日昼間の連絡先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境（パソコン機種名、OS（Windows XP等）、周辺機器）
⑧製品以外の添付品（ACアダプタ、ケーブルなど）

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

2007年4月6日 第3版発行　発行 株式会社バッファロー

PC-MV71DX/U2 マニュアル　はじめにお読みください

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万がいち、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□PC-MV71DX/U2(本体).................. 1 個

≪正面≫ 電源ランプ／オーディオ入力端子／コンポジットビデオ入力端子／Sビデオ入力端子
≪背面≫ USBポート／製品シリアルNo.が記載されています。／DCコネクタ／アンテナ入力端子

メモ
ユーザー登録や修理のときにシリアルナンバーの入力が必要です。本製品をパソコンに取り付ける前に、本製品にシールで貼られているシリアルナンバー(14桁または6桁の数字)をP4の保証書に記入してください。

□USBケーブル.................................. 1本
□縦置きスタンド................................ 1個
□アンテナケーブル(30cm) 1本
(F型端子からピンジャックへの変換ケーブルです。)
□ACアダプタ.......................................1個
□ユーティリティCD-ROM...................... 1枚
☑はじめにお読みください(本紙)........... 1枚
□LinkStationに接続して使用するには.......1枚

※ユーティリティCDには、本製品の付属ソフトウェアや電子マニュアルが収録されています。詳しくは、電子マニュアルを参照してください。
※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

ステップ2 設置しよう

図のように付属の縦置きスタンドを本製品に取り付けてから設置してください。

⚠注意　本製品は筐体表面が熱くなります。異常ではありませんが、次の事項にご注意ください。
横置きの向きで設置しないでください。本製品は縦置き専用です。
熱がこもると故障の原因となります。
本製品の上や周りに物を置かないでください。
熱がこもると故障の原因となります。
本製品に物を立てかけないでください。
転倒して故障する恐れがあります。

右上へつづく

ステップ3 ビデオ機器と接続しよう

本製品にビデオ機器やデジタルチューナーなどを接続します。
以下の図のように接続してください。
※ビデオ機器などと接続するケーブルは、本製品に付属しておりません。市販のケーブルをお使いください。

本製品はまだパソコンに取り付けないでください
本製品は、ステップ4の❺で取り付け指示があるまで、取り付けないでください。
・先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。その場合は、[キャンセル]をクリックして、本製品を取り外してください。

注意
デジタルチューナーを接続する場合は、デジタルチューナーをデジタル放送に対応したアンテナシステムとも接続してください。接続方法は、デジタルチューナーのマニュアルを参照してください。

メモ
ビデオ機器などにSビデオ出力端子がない場合は、市販のコンポジットケーブルを本製品のコンポジットビデオ入力端子に接続して、本製品を使用できます。

パソコンに接続して使用する方へ
本紙のステップ4以降の手順でセットアップを行ってください。

LinkStation/TeraStationに接続して使用する方へ
これ以降の作業は、別紙「LinkStationに接続して使用するには」に記載の手順にしたがってセットアップしてください。本紙のステップ4以降を行う必要はありません。

ステップ4 ドライバをインストールしよう

本製品にアンテナケーブルやACアダプタなどを接続し、ドライバをインストールします。

❶ 周辺機器→パソコンの順に電源をONにします。

注意
コンピュータの管理者権限があるユーザー名でログインしてください。それ以外のユーザー名では正常にインストールできません。

❷ ユーティリティCDをパソコンにセットします。
※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[BuffaloInst.exeの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

❸ ※以下の画面はWindows XPの場合の例です。

1「PC-MV71DX/U2のセットアップ」を選択します。
2 [開始]をクリックします。

メモ
この画面が表示されないときは、ユーティリティCD内の「BuffaloInst.exe」をダブルクリックしてください。

❹ 画面の指示に従って、本製品をアンテナ、ACアダプタ、およびUSBケーブルと接続します。

次ページへつづく

❺ 以下の画面が表示されたら、USBケーブルをパソコンに接続します。

しばらくすると「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されます。
以降の手順はお使いのパソコンによって異なります。お使いのパソコンに合わせてお読みください。

Windows XPをお使いの場合

❻ 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、[ソフトウェアを自動的にインストールする]を選択し、[次へ]をクリックします。

※お使いのパソコンによっては、「ソフトウェア検索のため、Windows Updateに接続しますか?」と表示されることがあります。このようなときは、[いいえ、今回は接続しません]を選択し、[次へ]をクリックしてください。

❼ 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックします。

❽ 手順 ❻ ～ ❼ を繰り返します。

❾

❿ 「セットアップ完了」と表示されたら、[次へ]をクリックします。

⓫ 画面の指示に従って、PCastTV2をインストールします。

⓬ 「セットアップ完了」と表示されたら、[再起動]をクリックして、パソコンを再起動します。

以上でドライバとPCastTV2のインストールは完了です。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、2006年末には全国の都道府県庁所在地において開始されました。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、ＢＳアナログ放送は2011年までに終了することが、国の施策として決定されています。

デジタル放送を見るには

本製品はアナログ放送受信用の製品のため、デジタル放送を受信することができません。デジタル放送を見るには、市販のデジタルチューナーとデジタル放送に対応した受信アンテナシステムが必要です。本紙「ビデオ機器と接続しよう」を参照して、本製品とデジタルチューナーを接続してください。なお、番組によっては、著作権保護の目的により録画や一度録画した番組のダビング（コピー）ができない場合があります。
※本製品でチャンネルの変更や設定をすることはできません。チャンネルの変更はチューナーで行ってください。
※デジタルチューナーが、地上デジタル、ＢＳデジタル、１１０度ＣＳデジタル共用タイプのチューナーの場合、１台でそれぞれの放送をご覧頂けます。

2011年 アナログテレビ放送終了 総務省

このマークの示してあるテレビ受信機単体では、地上デジタルテレビ放送をご覧になれません。アナログ録画したVHSやHDDレコーダーの映像は外部入力端子からの取り込み※が可能です。
※コピー制限のかかった信号(マクロビジョン/CGMS)は録画することができません。

Windows Vistaをお使いの場合

❻ 「デバイス ドライバ ソフトウェアをインストールしています」とメッセージが表示されます。

※「デバイスを使用する準備ができました」と表示されるまで、そのままお待ちください。

❼

❽ 「セットアップ完了」と表示されたら、[次へ]をクリックします。

❾ 画面の指示に従って、PCastTV2をインストールします。

❿ 「セットアップ完了」と表示されたら、[再起動]をクリックして、パソコンを再起動します。

以上でドライバとPCastTV2のインストールは完了です。

Windows 2000をお使いの場合

❻ 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」と表示されたら、[次へ]をクリックします。

❼ 「検索方法を選択してください」と表示されたら、[デバイスに最適なドライバを検索する]を選択し、[次へ]をクリックします。

❽

❾ 「ハードウェアデバイスのドライバファイル検索が終了しました」と表示されたら、[次へ]をクリックします。

❿ 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されたら、[完了]をクリックします。

⓫ 手順 ❻ ～ ❿ を繰り返します。

⓬

⓭ 「セットアップ完了」と表示されたら、[次へ]をクリックします。

⓮ 画面の指示に従って、PCastTV2をインストールします。

⓯ 「セットアップ完了」と表示されたら、[再起動]をクリックして、パソコンを再起動します。

以上でドライバとPCastTV2のインストールは完了です。

右上へつづく

メモ

ドライバをインストールすると、［デバイスマネージャ］に本製品が次のように登録されます。

[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]
・BUFFALO PC-MV7xDX/U2 Series KS Capture
・BUFFALO PC-MV7xDX/U2 Series

[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]
・USB複合デバイス

※[デバイスマネージャ]は、次の方法で表示できます。
[マイコンピュータ(またはコンピュータ)]を右クリック→[管理]をクリック→[デバイスマネージャ]をクリックします。
※登録された本製品のアイコンに「！」が付いている場合は、インストールに失敗しています。簡単セットアップで[BUFFALO製ソフトの個別セットアップ]から[PC-MV71DX/U2ドライバの削除]を行った後、再度インストールを行ってください。

<EPG番組表を使う場合>

付属のPCastTV2で番組録画を行うとき、パソコンがインターネットに接続されていれば、EPG番組表で簡単に録画予約することができます。
EPG番組表を使うときは、必ずパソコンをインターネットに接続してください。

ステップ5 パソコンでテレビを楽しもう

以上で本製品のセットアップは完了です。PCastTV2を使ってテレビを見たり、録画や再生をしてみましょう。使い方については、PCastTV2ヘルプをお読みください。

PCastTV2起動方法：
[スタート]－[（すべての）プログラム]－[BUFFALO]－[PCastTV2]ー[PCastTV2]を選択します。

PCastTV2ヘルプ表示方法：
[スタート]－[（すべての）プログラム]－[BUFFALO]－[PCastTV2]ー[PCastTV2ヘルプ]を選択します。

電子マニュアルを見るには

本製品の使用方法や注意事項などは、ユーティリティCDに収録されている電子マニュアルを参照してください。電子マニュアルは、以下の手順で見ることができます。

注意

電子マニュアルには本製品をお使いになる上での注意事項や設定方法が記載されています。PCastTV2をお使いになる前に必ずお読みください。

❶ ユーティリティCDをパソコンにセットします。

※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[BuffaloInst.exeの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

❷ [PC-MV71DX/U2のマニュアルを読む]を選択し、[開始]をクリックします。

※マニュアル(PDFファイル)を読むにはAcrobat Readerが必要です。
Windows Vista：簡単セットアップのメニューから[Acrobat Readerのインストール]を選択し、[開始]をクリックしてください。
Windows XP/2000：[開始]をクリックしたときにAcrobat Readerがインストールされていない場合、Acrobat Readerのインストール画面が表示されます。画面の指示にしたがってインストールしてください。

PEGASYS製ソフトのセットアップについて

本製品には、録画した映像の編集を行うソフトウェアTMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO、TMPGEnc DVD Author for BUFFALOを付属しています。

●インストール
簡単セットアップの[PEGASYS製ソフトのセットアップ]を選択し、[開始]をクリックしてください。以降は画面の指示にしたがってインストールしてください。

注意

・再起動を求めるメッセージが表示されることがあります。このようなときは画面の指示にしたがって再起動してください。
・インストール中に、シリアル番号の入力が求められます。以下のシリアル番号を入力してください。
TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO：
TMPGEnc DVD Author for BUFFALO：

●使いかた
使い方についてはインストール後、ヘルプを参照してください。ヘルプは、[スタート]-[（すべての）プログラム]-[TMPGEnc]-[TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO]-[TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALOヘルプ]、および[スタート]-[（すべての）プログラム]-[TMPGEnc]-[TMPGEnc DVD Author for BUFFALO]-[TMPGEnc DVD Author for BUFFALOヘルプ]を選択すると表示されます。

メモ

TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALOおよびTMPGEnc DVD Author for BUFFALOのご使用を開始されましたら、お早めに株式会社ペガシスのユーザー登録をお願いいたします。
ユーザー登録は株式会社ペガシスホームページ(http://tmpgenc.pegasys-inc.com/)から行ってください。ご登録をいただいたお客様には、株式会社ペガシスのユーザーサポートを受けれるようになります。またユーザー登録された方には製品版へのアップグレード優待などのサービスを受けることができます。詳しくはhttp://tmpgenc.pegasys-inc.com/ja/shopping/yuutai_buffalo.htmlを参照ください。

使ってみよう

ここでは、本製品でできることを簡単に案内します。詳しい使い方は、PCastTV2のヘルプを参照してください。PCastTV2のヘルプは、[スタート]－[（すべての）プログラム]－[BUFFALO]－[PCastTV2]ー[PCastTV2ヘルプ]を選択すると表示されます。

注意

・あなたが録画・録音された映像や音声は、個人として楽しむなどの他は、著作権上、権利者に無断で使用できません。
・放送されていないチャンネルや、電波状態が悪いチャンネルを表示したとき、大きな雑音が出力されることがあります。このようなチャンネルを表示するときは、あらかじめPCastTV2またはパソコンの音量を小さくしてから行ってください。

チャンネルを変える

▲ ▼ でチャンネルを変更します。

映像入力を切り変える

テレビ入力やSビデオ入力、コンポジットビデオ入力は 入力切替 をクリックして変更します。

録画する

録画を開始、および録画の終了をするときは、●/■ をクリックします。

静止画をキャプチャする

静止画をキャプチャするときは、📷 をクリックします。

複数の弊社製キャプチャボード/BOXを使用するには

PCastTV2対応の製品であれば、複数のキャプチャボード/BOXを同時に使用することができます。2台目以降のキャプチャボード/BOXをセットアップするときは、簡単セットアップ[BUFFALO製ソフトの個別セットアップ]よりドライバをインストールしてください。PCastTV2は最新版のプログラムを弊社ホームページ(buffalo.jp)からダウンロードし、パソコンにインストールしてください。PCastTV2の対応製品については弊社ホームページにてご確認ください。

切り取り

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条（無償保証）
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては各製品添付のマニュアル（電子マニュアルを含みます）またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、 修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

切り取り